

**令和6年能登半島地震
セントラルキッチンの取組について**

石川県 穴水町

1 穴水町の概要

区 分	内 容
① 位置	石川県の能登半島の中央に位置し、県庁所在地の金沢市から約90 k m
② 地形	北部と西部は能登丘陵の一部となっており、 東部と南部は海に面し、面積は約183km ²
③ 人口	6,949人（令和6年9月30日現在 住民基本台帳人口） 高齢化率 50.2%
④ 気候	年間平均気温 約13℃、年間降水量 約2,000mm 12月～2月には積雪はあるものの膝丈を超えるのはまれ
⑤ 産業	主な産業は農林水産業 特産品は、能登ワイン、牡蠣貝、ナマコ、栗 など
⑥ 観光	四季を通じた「まいもんまつり」 ※ まいもん＝うまいもの 能登長寿大仏、ぼら待ちやぐら など
⑦ 交通	のと里山空港、のと鉄道（北陸新幹線） のと里山海道（北陸自動車道、能越自動車道）



2 地震の状況

区 分	内 容
① 発生日時	令和6年1月1日 午後4時10分
② 震源域	石川県能登地方（珠州市）
③ 地震の規模	マグニチュード7.6、最大震度7、深さ16km ※ 穴水町 震度6強 輪島市、志賀町で震度7を観測した他、北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測
④ 津波の高さ	最大5.8m（新潟県上越市） ※ 穴水町 約1m 石川県、富山県及び新潟県にかけて観測

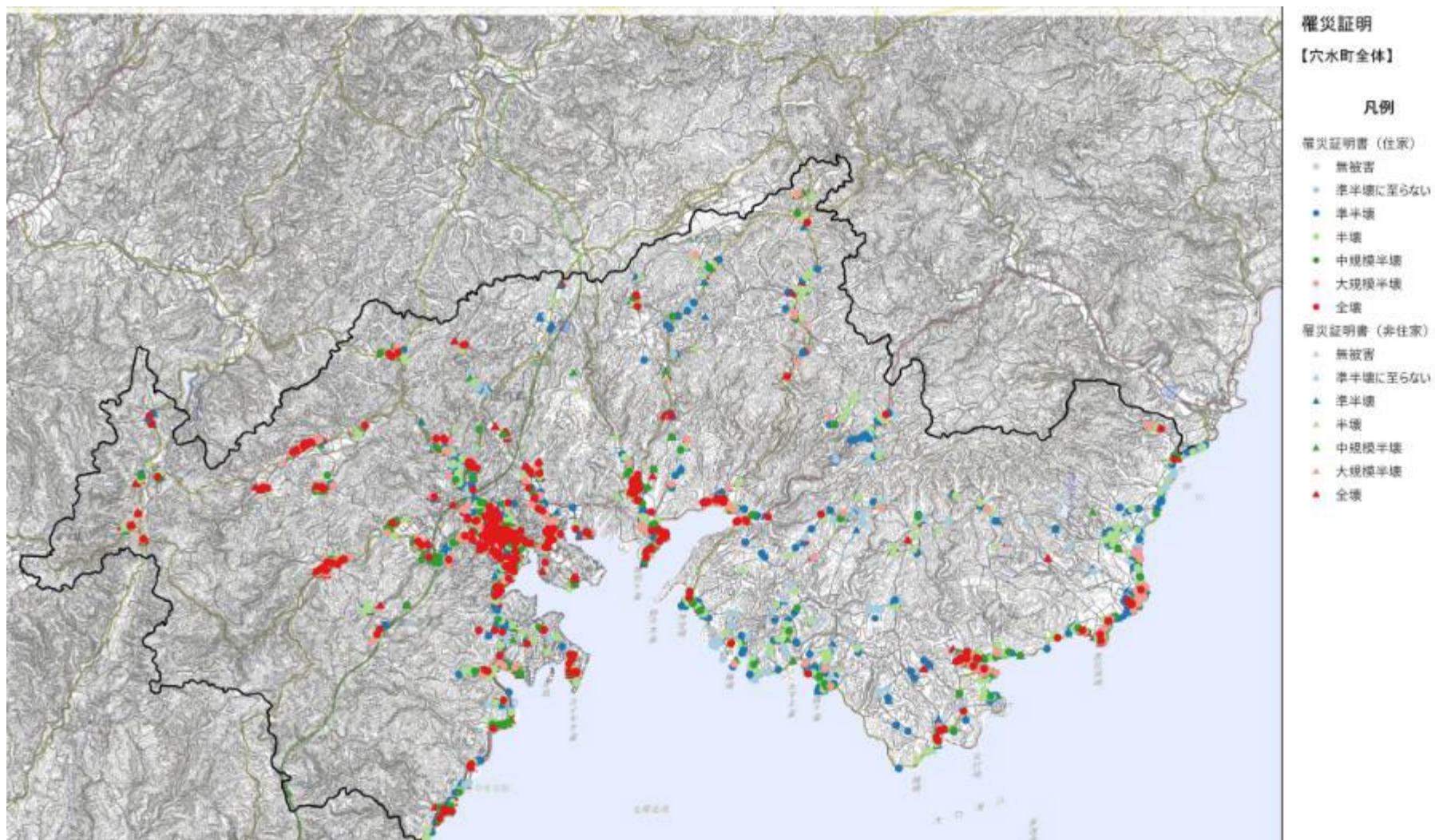


3 被害及び復旧の状況等

2024年10月15日現在

区 分	内 訳	被害状況等	復旧状況等
① 犠牲者		33名（内 13名は災害関連死）	
② 道路（全363線）	通行止め 片側交互通行	19路線 14路線	5路線 2路線
③ 電気・通信	電気 通信（電話、インターネットなど）	全域停電 全域不通	1月28日全通 2月 9日全通
④ 上下水道	上水道（簡易水道等含む） 下水道（集落排水含む）	全域断水 全域使用不可	3月20日通水（上水は3月1日） 1月20日復旧
⑤ 被害家屋	住家 全壊 大規模半壊～半壊 非住家 全壊 大規模半壊～半壊	496棟（2007地震 79棟） 1,435棟（2007地震 100棟） 899棟（2007地震 141棟） 971棟（2007地震 105棟）	※ 公費解体 279棟 ※ 公費解体 161棟
⑥ 避難所	町内避難所 1.5次避難所 2次避難所	58カ所 約3,800名 1カ所 55名 11カ所 314名	全て閉鎖
⑦ 仮設住宅	応急仮設住宅 みなし仮設住宅		518世帯 1,054名 112世帯 228名

4 被害家屋の分布図



5 セントラルキッチン運営前の現状



- ← 大量の支援物資（アルファ化米）の在庫
要望により、パックご飯を配布したことで、アルファ化米が返却されるようになる。
水道が使えない避難所や自宅が多いことから、依然として「パック米」「カップ麺」「インスタント味噌汁」の要望が多い。
※石川県の備蓄庫も容量がなく、返却は不可
また、市町間でのやり取りは可能であるが、どの市町も在庫あり



- ← 各避難所での自炊の限界
支援物資での食事が多くなり、塩分の過剰摂取が長期間続く
自衛隊や民間の炊き出しに、行けない高齢者の続出
持病の悪化や、高血圧者の増加により、厚労省より警鐘
※高齢者は支援物資の塩分強めの食事のみになってしまう

6 セントラルキッチン運営の流れ

穴水町

飲食店
組合

被災者

穴水町から炊き出しの依頼

- ・ 飲食店組合へ委託
- ・ 上水道通水に併せて実施
- ・ 保健師同席の、調理場を整備
- ・ 町管理栄養士が献立を作成
（支援物資も活用）
- ・ **人件費相当分を上乗せし、**
弁当代として支払う



炊き出しの調理、運搬

- ・ 調理員の確保、連絡調整
- ・ 調理する食材の調達
（町が発注済み）
- ・ 調理した弁当の運搬
- ・ 管理栄養士より1週間分の献立
に沿い、調理
- ・ 関係部署と配食数の調整



炊き出しの配膳等

- ・ 届いた弁当の配膳
- ・ 明日の必要数の報告

